

## 昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

## 2024年11月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

## NEW!

六本脚オリジナル 2025 年カレンダー  
シリーズ 13, 日本のチビゴミムシ族

価格：500 円（税込 550 円）（送料別）

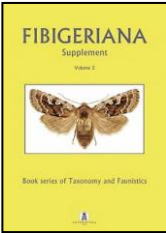
仕様：A4 判、28 頁立て中綴じ式、フルカラー

12 月～12 月の月めくり 13 ヶ月

「INTO DARKNESS 美しきチビゴミムシの世界」の中から厳選した 13 種を環境写真と合わせて配置、美しいカレンダーに仕上げました。

## &lt;新着図書&gt;

## FIBIGERIANA Supplement Volume 2

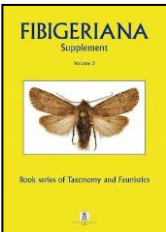


Book series of Taxonomy and Faunistics

2014. 290x208mm, 324pp. 24,200 円（税込・送料別）

FIBIGERIANA の論文シリーズ第 2 巻は、ヤガ科とコブガ科の異なるグループを扱った 9 つの論文を収録している。新種 149 種、新亜種 3 種、新属 1 種の記載があり、カラー図版 53 点と交尾器図版 382 点が掲載されている。特に、インドネシア群島を含む東南アジアのコブガ科の種数は驚くほど多いが、まだまだ調査されていない。巻末に索引あり。テキスト：英語

## FIBIGERIANA Supplement Volume 3

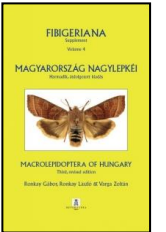


Book series of Taxonomy and Faunistics

2022. 290x208mm, 372pp. 29,700 円（税込・送料別）

FIBIGERIANA の論文シリーズ第 3 巻は、大きく 2 つのパートから構成されている。第一部では、コブガ族 (Nolini) の Manoba 属のレヴィジョンで、インド・オーストラリアに属する 130 種と 11 亜種を論じ、44 の新種と 3 亜種の記載がある。既知の種はすべて拡大カラー写真で、交尾器は白黒の図で示されている。第 2 部では、旧北区と東洋区のコブガ科の分類学と生物地理学を扱った 11 の論文が収録されている。これらの論文には、全部で 4 つの新属、1 つの新亜属、23 の新種と 10 の新亜種記載などが含まれている。

## FIBIGERIANA Supplement Volume 4: Macrolepidoptera of



## Hungary

Gabor Ronkay et al., 2024.

290x208mm, 372pp. 価格：未定

ハンガリーの鱗翅類の改訂第 3 版にあたり、ハンガリーで知られている Heterocera と Rhopalocera のカラー図解と、最新のチェックリストが含まれています。

## 標本画家、虫を描く一小さなからだの大世界



川島逸郎, 2024.

A5, 224pp. 価格：2,000 円（税込 2,200 円）

体長が数ミリほどの昆虫を緻密な線と点で描き、第一線で活躍する専門家からも一目置かれる、標本画家の川島逸郎さん。経験と知識に裏打ちされたテクニックを駆使し、小さき隣人たちの姿を描き出す。50 年を経てなお続く試行錯誤の日々を、自ら手がけた標本画とともに語られています。

## 増訂版 杉 俊郎 -病を推して戦中・戦後の昆虫出版を担った男-



鶴田徹, 2024.

A4 判, 238pp.+年譜 15pp., 価格：2,500 円（税込 2,750 円）

2023 年に出版された初版に、未収録の杉俊郎氏の報文や、少年時代の杉繁郎氏が採集旅行先から病中の俊郎氏に送ったユーモラスな葉書等を収録した結果、初版のほぼ二倍のページ数となりました。杉俊郎評伝の決定版となりました。

※初版の内容はすべて含みます。

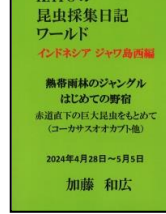
## 早稲田蛾報 復刻特別号



2024 年 10 月発行 A4, 87pp., 価格：3,000 円（税込・送料別）

1969 年に発行された第 1 号から 50 余年。早稲田大学生物同好会の現役蛾屋さんが中心になり、同窓の歴代蛾屋さんが寄稿した「復刻特別号」となります。

## KATO の昆虫採集日記ワールド 島西編 赤道直下のジャングル



で巨大昆虫をもとめて初めての野宿！

加藤和広, 2024.

A5, 138pp., フルカラー, 価格：2,970 円（税込 3,267 円）

著者が体験した 2024 年 5 月赤道直下のジャワ島のジャングルで初めての野宿、昆虫採集の記録です。昆虫が好きでない人にも楽しめるような冒険旅行記として書かれています。日本では見られない、多様な昆虫

に出会った多くの貴重な体験談となっています。旅の準備や旅の楽しみ、著者なりのトラップ作成、野宿から現代生活へと段階的な進化体験など、多様な角度で楽しんでいただける記述となっています。（サブタイトルは、書籍の奥付のとおりとしました）

## 日本の冬夜蛾(キリガ)(月刊むし・昆虫図説シリーズ 8)



小林秀紀 編, 小林秀紀・四方圭一郎・枝恵太郎, 2016

A4, 112pp. (うち 47 カラープレート) 6,400円 (税込 7,040 円) (送料サービス)

日本のキリガ 103 種を、807 個体の選びぬかれた美しい標本を用いて 47 カラープレートに図示した図鑑です。なお、タイトルは「冬夜蛾」と書いて『キリガ』というルビがふってあり、「日本のキリガ」と読みます。生態写真ではキリガの 74%にあたる 76 種をカバーしています。解説は、珍品度、分布、寄主植物、変異、採り方、発生時期、近似種との識別点など、キリガの魅力を詳しく紹介しています。同定の難しい種類は、標本の拡大写真を用いて見分け方のポイントを解説しています。珍品度を星印でレーティングしており、星 3 つ以上の珍品には、産地や採集日付などの詳しいデータも記述し、星 4 つ以上の珍品には分布図も掲載。3 人の著者たち(十外野 2 名)による肩の凝らない 52 編のコラムを掲載。蝶屋もクワガタ屋も虜にする、キリガの秘密が満載です。

※長らく品切でしたが重版され再入荷しました。

## ＜新着 月刊誌・季刊誌＞

## 月刊むし(むし社)

2024年12月号(646号) B5, 64pp, 1,430円(税込・送料別)



## たんぽう特集号・43

[表紙] ハラピロハンミョウ青系の♀個体 堀田 実, 今月のむし マエモンカマキリ 大島千幸, KIROKU・HŌKOKU (76 編) 若手県初記録のオオトラカミキリを採集 小関 憲, トガリハシラホシナガタマシを埼玉県で採集 永井 修・加藤敦史・進藤健朗, 東北地方初記録のクロマダラソテツシジミ 楠本優作, 高知県・稗己屋山〜綾木森

でシココルリクワガタを採集 細川知樹, 対馬でクロサワヒメコバネカミキリを採集 鳥羽明彦, 広島県でキオビセセリモドキを採集 藤川亜也・佐藤祐輔, 広島県尾道市でクロマダラタマムシを採集 富安達己, 福井県からタイワンチワヤンマを初記録 高橋 整・和田茂樹, 滋賀県比良山のオオダイヒメクチキムシ 秋田勝己・Michael Becker, 宮崎県でスズキベッコウハナアブを採集 岩崎郁雄, オオウラギンヒョウモンの雌雄モザイク型 篠崎望, 北海道本土におけるオオメナガヒゲナガソウムシの採集例 今田舜介・佐々木恵一, 富山県におけるヤツボシカミキリとニセヤツボシカミキリの記録 忽名 実・澤田研太・岩田朋文, 山形県でニセツヤバネクチキムシとフトヒメツノゴミムシを採集 三塚 涼, ヒメハラナガツチバチの雌雄モザイク 高橋秀男, 都心で撮影できたツマグロキチョウ 3 例の報告 永田正人, 対馬におけるゴマダラモモトカミキリの採集記録 星野啓太, 佐賀県でホソコハナムグリを採集 溝上誠司, 宮城県におけるオヨギカタピロアメンボおよびナガシカタピロアメンボ属 2 種の記録 石山侑樹, 渡嘉敷島, 宮城島(うらま市), 西表島でハデフコハシアリバチを採集 田村克徳・盛口 満, ルリシジミの斑紋異常を採集 中村進一, 西表島におけるタガメの記録 池田拓翔, 徳島県におけるヘリアカゴミムシダマシの記録 泉 淳稀, キンイロエグリタマムシの後食に関する知見 浅野悟史, 熊本県有明海沿岸におけるイソチビゴミムシの採集記録 齋藤昇吾, 東京都奥多摩町でヒメユミセシジソカタムシを採集 源河正明, 平野幸彦氏の北海道におけるヒメユミセシジソカタムシの記録について 柏崎 昭, 沖縄県名護市奥武島でオオハラピロトンボを確認 長田庸平, 石垣島から得られたホシガタハラボソコムバチの繭の記録 大北祥太郎・森田早紀・柳澤静磨・北野伸雄, モンゴルで採集されたバルナシウス属のハイブリッド個体について

菊地泰雄, 千葉県酒々井町におけるツヤヒメヒョウタンゴミムシの記録 能登靖貴, 奄美大島で9月にトラフホソバネカミキリを採集 中村 涼, ナガサキクビナゴミムシを伊豆半島南端で採集 多比良嘉晃・加藤 徹, 大阪府箕面市におけるナガサキクビナゴミムシの記録 横井杏樹, 埼玉県さいたま市でヒサゴクサキリを確認 齋藤 創・青木 進, 東京都文京区でアシダカグモ科の一種を狩るツマアコクモバチを観察 清水隆史, スーパーマーケットで購入したスナッフエンドウに混入していたウラナメシジミの記録 河合嗣生, 沖縄島のイクビルリハムシの追加記録 小浜継雄, 岩手県におけるヒメクサアリハネカクシおよびオオクサアリハネカクシの記録と訂正 中屋直哉, エゾイトトンボの斑紋異常個体を撮影 白澤良一, ベニモンカラスシジミ蛹から羽化した寄生蜂 三輪成雄, 群馬県におけるムナビロツヤドロムシの追加記録 内田大貴・川口貴光・井上泰彰・宮田 楓・本田大士・山根雅之, 名古屋市中におけるオデコフオビドロバチの追加記録 坪平和規, 神奈川県川崎市におけるウラナメシジミの2月の交尾 松田真人・嶋崎えつ子・中町華都雄, 兵庫県西宮市でトワダオオカを採集 宇野宏樹, 東京都葛飾区水元公園におけるタマガムシの採集記録 野間隆太郎, 栃木県でマジロアカフキヨトウを採集 堀井 浩, ヤエヤマサソリによるヒメマルゴキブリの捕食例 柳澤静磨, 沖縄本島におけるホソヒラタデオクシイの記録 秋元洋希, 御岳山で採集した東京都初記録のチョッキリソウムシ2種 酒井 香, 鹿児島県三島村黒島より甲虫2種を記録 廣瀬 聡, 茨城県日立市におけるハリサシガメの採集記録 川瀬啓祐, 341 日間生きたミヤマクワガタの長寿記録 佐藤隆之, 神奈川県平塚市におけるカワグチミスギワゴミムシの新産地 神尾大地, 九州大学福岡演習林で得られた甲虫 5 種の記録 城戸克弥, タイリクフタホシサピカミキリの群馬県における追加記録 矢口芽生・齋藤 創・串田宏人・白鳥勝也, 千葉県南房総市におけるコガタノゲゴロウの記録 柳 丈陽・白井 健・沖 浩志, オキナワノコギリクワガタ成虫の長期間飼育記録 丸田裕介・有馬一輝・稲嶺景介, リュウキュウギンヤンマの単独移殖行動 喜多英人・須田真一, クロアゲハとアゲハのシャクヤクでの成長記録 村岡真由子, 沖縄諸島のクロスジスズバチについて 須田博久, 広島県で採集したクロスリウスバカゲロウ 伊谷友佑, ヒラタガリカメムシの兵庫県南西部と大阪府北部における記録 平野雅親, カワラハンミョウの東限記録の更新 毛利 顕, 佐賀県唐津市で 2023 年にムネアカハラピロカマキリを採集 田喜美明, ヒメギフチョウの葉産産卵 越沢秀一, 千葉県印西市内で初めてクロマダラソテツシジミを確認 蛭川憲男, 沖縄県粟国島と阿嘉島初記録のコメツキムシ 5 種 鈴木 亙, 福島県南相馬市小高区におけるアカボシゴマダラの記録 柳 丈陽, モズの早撃になったマイマイカブリ幼虫 福田真平・吉田和敬, 岩手県の滝沢市と岩手郡雫石町におけるキバネツノトンボの採集 佐々木 全・佐々木悠太・渡辺修二, 西表島にてムネコブゴマフカミキリをソウシジユから採集 笠原紀彦・笠原和樹, 沖縄県伊江島初記録の甲虫 渡辺 一夫, モリチャバネゴキブリのオオマツヨイグサ訪花例 松井安俊, 日本におけるキタイトアメンボの長翅型の初記録 岩崎響亮・相蘇 巧, むしやの広場 塩崎明生, 月刊むし 2024 年総目次 本誌編集部, 編集後記

## 昆虫と自然(ニューサイエンス社)

2024年12月号(Vol.59 No.13) B5, 44pp, 1,682円(税込 1,850円)



特集・新しい天敵利用 New techniques for biological control of agricultural pests, 総論: 農業害虫防除における天敵利用の現状と今後 日本 典秀, 放飼 40 余年後に振り返る, 導入寄生蜂チュウゴクオナゴコバチ 屋良佳緒利, 保全的生物的防除による害虫管理一タバコカスミカメのバンカー法一 安部順一朗, パッチ滞在時間の延長による天敵の育種改良 世古 智一, ダニでダニを防除

する一難防除害虫ハダニに対する天敵カブリダニの活用ー 岸本 英成, 連載 昭和の昆虫記録(11)あの虫この虫, 出会いと消失 (後) 立川 周二, INSECTS REPORTS マルコブスジコガネの新潟県における生息状況と飼育観察 浅野 涼太, INSECTS REPORTS TRP チャネルを標的とした昆虫忌避剤の可能性 佐藤 翔馬・曾我部 隆彰, INSECTS REPORTS スルホキサフロル含有農薬における影響 寺山 隼人・坂部 貢 他

<新着 学会誌・同好会誌>



アルボ (鹿児島昆虫同好会 連絡誌)

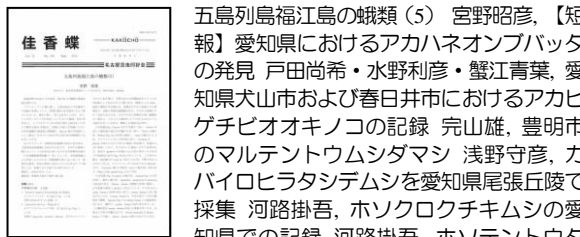
No. 191 (2024年3月発行) B5, 12pp. 100円 (税込・送料別) 2023年の鹿昆大会記, 私の, スマートフォン 榎戸良裕, メスアカムラサキの記録を集めよう, 会員動静

No. 192 (2024年6月発行) B5, 12pp. 100円 (税込・送料別) モンキチョウの白いオス 二町一成, 湯川淳一先生のご逝去よせて, 湯川先生との思い出 金井賢一, 湯川淳一先生のこと 尾形之善, 幻のキバナツノトンボ 山本一裕, 会員動静

No. 193 (2024年10月発行) B5, 12pp. 100円 (税込・送料別) 2024年の鹿昆大賞決定, 渋谷誠さんを偲んで 二町一成, 渋谷誠さんの思い出 熊谷信晴, 笹原節男先生とハネナガチョウトンボ 江平憲治, 寡黙にそして献身的に活動された笹原先生 今村久雄, 屋久島のメスアカムラサキとリュウキュウムラサキ 中西元男, 黒柳徹子:「続窓際のトットちゃん」に出てくる虫の話 田中洋, 写真だけでの同定は・・・危うい 二町一成, 書評: 田中 章(2024) 「日本初, 群生相への相変異の記録ー1986年, 鹿児島県馬毛島, トノサマバッタ大発生ー」, 会員動静

佳香蝶 (名古屋昆虫同好会)

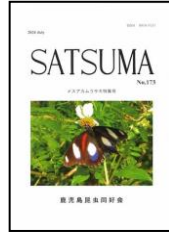
Vol.76 No.299 (2024年9月発行)16pp. 1,000円 (税込・送料別)



五島列島福江島の蛾類(5) 宮野啓彦, 【短報】愛知県におけるアカハネオンブバッタの発見 戸田尚希・水野利彦・蟹江青葉, 愛知県犬山市および春日井市におけるアカヒゲチビオキノコの記録 宍山雄, 豊明市のマルトントウムシダマシ 浅野守彦, カハイロヒラタシテムシを愛知県尾張丘陵で採集 河路掛吾, ホソクロクチキムシの愛知県での記録 河路掛吾, ホソテントウダマシの尾張地方の記録 河路掛吾, アイヌコブスジコガネを段戸裏谷で採集 戸田尚希・佐藤努・蟹江昇, 4月にカブトムシを採集 飯田泰地, 愛知県岡崎市のケスジドロムシ 萩原涼太, 愛知県におけるゾウムシ4種の記録 河路掛吾, ヒメクロイラガを5月中旬に採集 間野隆裕, 愛知県小牧市でネアカヨシヤンマを採集 石川進一郎・吉岡政幸, ツツミノモドキキバガ岐阜県2例目の記録 宮野啓彦, 定光寺町におけるウスベニキリガの追加記録 加賀航士郎, 名古屋市千種区平和公園二丁目鹿子公園のアカシジミ 横地鋭典

SATSUMA (鹿児島昆虫同好会)

No. 173 (2024年7月) B5, 236pp., 1,500円 (税込・送料別)



鹿児島県のメスアカムラサキの記録 金井賢一, 南薩でメスアカムラサキを目撃 大迫達洋, メスアカムラサキ・イナリア型とカバマダラ異常型の採集記録 田原憲治, 鹿児島県本土における 1969~2023年のメスアカムラサキ調査結果 福田晴夫, 鹿児島県下のメスアカムラサキ 木佐貫健二, 1989年7月, 奄美大島のメスアカムラサキ 福元正範, 沖縄本島および周辺離島のメス

アカムラサキについて 新田敦子, メスアカムラサキの懐かしい記録 肥後昌幸, 八重山諸島のメスアカムラサキ 青木一幸, 台湾のメスアカムラサキも減っているのか? 福田晴夫, メスアカムラサキ, 種子島の古い記録 山下秋厚, フィリピンでもメスアカムラサキは少ない? 福田晴夫, メスアカムラサキの食草と個体数減少の原因 福田晴夫, 熊本県で採集・目撃したメスアカムラサキ 竹内尚志, メスアカムラサキのアフリカ, アメリカ, アジアの記録から生活史の課題を探る 福田晴夫, 鹿児島県薩摩半島南部におけるメスアカムラサキの記録 2002年から2020年 木佐貫彰, 長崎県のメスアカムラサキ情報 中島充也, カバマダラの年次消長と食草量の変化 金井賢一, 2023~2024年, 薩摩半島のウスキシロチョウ 濱田孝子・井上寿昭・熊谷信晴, ミヤマチャバナセセリを阿久根市で採集 西原幸雄, 2023年, 日置市日吉町のウスキシロチョウとカバマダラ 水主隆志, 指宿市魚見岳で長野県からのアサギマダラを採集 上野日向・上野裕子・田中洋, 2023年, 南薩の迷蝶の記録 小宮裕生, バッコウハナアブ2種の採集記録 塚田拓, 2023年, 屋久島における迷蝶記録 久保田義則, 屋久島でツمامラサキマダラの越冬を確認(2023~24年) 守山泰司, 2023年に熊本県で採集したクロマダラソテツシジミ 竹内尚志, 屋久島で採集した迷チョウの記録(2023年) 守山泰司, 2023年, 南さつま市でリュウキュウアサギマダラを採集 目床順司, 屋久島におけるリュウキュウアサギマダラの動静(6)ー2023~24年も越冬を確認ー 守山泰司, 屋久島におけるクロボシセセリの調査記録(2023~24年) 守山泰司, 始良市でクロボシセセリの幼生期を確認 守山泰司, 種子島西之表市国上でのクロボシセセリ発生記録 芝敏晃, 2023年9月, 湧水町の川内川川岸でオオウラギンヒョウモンに遭遇 木佐貫彰, ムラサキツバメの越冬集団の記録 芝敏晃, シジュウカラに捕食されたムラサキツバメの越冬個体 福田晴夫, ナミアゲハ春型を1月末に目撃 肥後昌幸, 種子島における2024年のチョウ類の初見記録 尾形之善, 2024年2月に目撃したナガサキアゲハ終齢幼虫 水主隆志, 2024年, 元日に目撃したモンシロチョウとモンキチョウ 水主隆志, 鹿児島市明和4丁目のモンシロチョウの初見日 福田晴夫, キタテハ第1化の早い発生記録 守山泰司, 長島でミズイロオナガシジミを採集 守山泰司, 霧島市におけるミズイロオナガシジミの新産地 守山泰司, 屋久島におけるアサギマダラのマーケティング調査(34)ー南下蝶の増加が遅かった 2023年秋季報告ー 久保田義則, オオチャバナセセリ, さつま町・鹿屋市の採集記録 西原幸雄, 2023年, 湧水町川添でヒトシチョウを撮影 落次夫, 2023年, 霧島市横川町でヒトシチョウを採集 吉本晃大, 屋久島におけるルリタテハ幼虫越冬の記録 守山泰司, 鹿児島市皇徳寺台でダイミョウセセリを目撃 熊谷信晴, 始良市平松の夏のサツマジジミ 田中洋, キタキチョウの2月下旬の求愛行動と交尾継続時間 井上寿昭, アオタテハモドキの交尾行動と交尾継続時間 井上寿昭, 鹿児島県内でのウラナミジャノメの調査記録 西原幸雄, 鹿児島市内で採集されたスキバドクガ 恵海斗, 本誌147号のイチモンジセセリ食草について訂正とお詫び 新田敦子, アケボノマダラヒトリを屋久島で追加採集 久保田義則, 2023年に採集したサンカクチバとナカグロクチバ 竹内尚志, ホソバナコブカザリハの鹿児島県からの記録 林悦子, マノヒメハマキが1月に羽化 林悦子, 鹿児島県初記録のミツクロモンミズメイガ 塚田拓, 屋久島のヤマトクロスシヘビトンボの採集記録 木

村正明, 鹿児島県産ハナバチ類 (ハチ目, ミツバチ上科) の記録 IV. コハナバチ科ヤドリコハナバチ属, コンボウハナバチ属, モモブトハナバチ属およびアシブトハナバチ属 幾留秀一, 指宿市でハラビロカマキリ黄色型を撮影 秋葉佳伸, 与論島でマエモンカマキリを採集 佐藤真人, 一鹿児島県産ハナバチ類 (ハチ目, ミツバチ上科) の記録 V. ヒメハナバチ科 幾留秀, 徳之島初記録のヒラタツコムシを採集 富士雅章, 鹿児島県産ハナバチ類 (ハチ目, ミツバチ上科) の記録 VI. ムカシハナバチ科およびケアシハナバチ科 幾留秀一, クロベッコウハナアブを湧水町カシワ林で採集 二町一成, 鹿児島県産ハナバチ類 (ハチ目, ミツバチ上科) の記録 VII. 補遺および総括 幾留秀一, リュウキュウオオスカシバの目撃記録 大迫達洋, ベニハナカミキリを上野原縄文の森で採集 二町一成, 鹿児島市におけるトウキョウヒメハシヨウの生態記録 芝敏晃, 3 頭が重なってマウントしていたハラビロハシヨウ 榎戸良裕, 鹿児島市でテシリユウメダカチビカワコムシを採集 芝敏晃, タイワンオオテントウダマシの鹿児島県内記録 (2021 年 8 月~2022 年 4 月) 塚田拓, 種子島のクワガタムシ類 渡邊卓実, 鹿児島県本土で採集した水生昆虫の記録 (その 3) 中峯浩司, 始良郡湧水町でクロサナエを確認 前田広則・木本博之, 2021 年 3 月, 徳之島でオキナワオオシオカラトンボを確認 岡崎幹人, 鹿児島県産トンボの記録 (2023 年 3 月~2024 年 3 月) 江平憲治, 伊佐市のトンボ第 3 報 前田広則・木本博之・松木和雄, 指宿市の小学校プールでスナアカネの越冬幼虫調査 江平憲治・今村久雄, セイタカシギの啜えたトンボの幼虫 大迫達洋・江平憲治, 薩摩川内市久見崎町でベッコウトンボの生息を確認 江平憲治・今村久雄・山下樹生, 2023 年 12 月の鹿児島市におけるハラボソトンボの記録 芝敏晃, 腹部大半を水没させて産卵するオニヤンマの観察例 今村久雄, ため池でハッチョウトンボを目撃 今村久雄, 鹿児島市泉町でサラヤンマの死体を拾った 秋葉佳伸, リュウキュウハグロトンボの特異な発生記録 (徳之島) 富士雅章, 霧島市国分の郡田川でアオサナエを撮影 金井賢一, アオハダトンボの初見記録を更新 金井賢一, 2023 年 9 月, 屋久島で採集されたタガメ 中峯敦子, 2024 年 4 月, さつま町におけるネグロクサアブの記録 芝敏晃, 屋久島のスズムシ 久保田義則, 表紙写真解説, 表紙写真として検討したものを紹介, 編集後記 金井賢一

### さやばねニューシリーズ (日本甲虫学会)

No.55 (2024.9 発行) B5, 62pp. 価格: 1,300 円 (税込・送料別)



日本産ナガシクイムシ科のリスト 吉富博之・亀澤洋, 富山県で同所的に得られたセスジダルマガムシ属 2 種の記録 大山健太, モンキタムシを佐賀県佐賀市内で発見 曲田清彦, イタドリ類の茎に大量に集まったミヤマフトヒラタコメツキの観察例 鈴木木, キュウシュウナガタムシの寄主植物 2 種の報告 菅原文昭・堤内雄二・佐伯智哉, 本州初記録のナミヤコブソノムシを千葉県で採集 樽宗一朗・斎藤明子, 屋久島におけるヤホシコムシの初記録 山本磨慧, 紀伊半島におけるノコメククラチビコムシ属 3 種の記録 芦田久, ウスチャコガシラミズムシの未成熟期に関する報告 山崎駿, 新潟県におけるツヤケシヒメホソカタムシの初記録 尾崎一天・緒方健浩・葛西弘, 宮崎県から発見された日本初記録のトゲツツクシヒゲコムツキダマシ 鈴木木, 喜界島におけるコガネムシ上科 3 種の記録 横山由輝・瀬島勇飛, 隠岐におけるイチモンジハムシの記録 千田喜博・吉富博之, 千葉県におけるケスジドロマシの初記録 山崎駿・法師人響・中村涼, 森林火災後に大発生したカミキリムシは新種であった 横原寛・横井弥平太・Woro A. NOERDJITO・Sih KAHONO, 宮崎県で採集されたウスリーオオカミキリの顛末記 笹岡康則・安藤清志, 【訂正】「ヘイケポタルの変態期 450 時間の記録」の訂正, 北海道十勝地方のクチブトソウムシ類 友田壮祐・山内健生, 兵庫県におけるシラハタネクイハムシの記録 林成多・森正人, 兵庫

県におけるモンサビカッコウムシの半世紀ぶりの記録 宇野宏樹, アカアリツカエンマムシの大分県からの初記録 勝部菜摘・久未遊, 奄美群島加計呂麻島におけるコガネムシ科 5 種の記録 瀬島勇飛・土屋昂靖・荒井周, 奈良県のクロヒメトグムシとタイワンヒメトグムシの記録 中村涼, 長野県におけるホクトダルマガムシの初記録 内田大貴・山川宇宙・熊瀬卓己・津田吉晃・林成多, 北海道産ミズギワアオゴミムシの標本の所在について 辻尚道, 奄美群島沖永良部島におけるシロスジオサゾウムシの記録 山本磨慧・山本安枢, 富山県におけるハマベキクイソウムシの記録の削除とスギキクイサビソウムシの記録 神尾大地, 与那国島におけるリュウキュウチビシヨウカイの記録 中村涼, 富山県におけるニセマグソコガネダマシの記録 井出哲哉・澤田研太, 埼玉県で採集されたルイスホソカタムシ 加藤敦史・永井修, 長島ダム周辺で採集した静岡県初記録となる甲虫類 3 種 酒井孝明・難波良光, トオヤマシラホシナガタムシとフライシャーガタムシを石川県から初記録 浅地哲也・福富宏和, 石川県におけるセスジユミアシゴミムシダマシの初記録 渡部晃平, 書評 『INTO DARKNESS 美しきチビコムシの世界』

### 二豊のむし (大分昆虫同好会)

No.62 (2024 年 2 月 29 日発行) B5, 160pp. 3,000 円 (税込・送料別)



大分県のカメムシ (カスミカメムシ科②) 伊藤玲央, 二豊のむし No.60 正誤表, 大分県におけるツマベニヒメナガカメムシの分布拡大状況 伊藤玲央, 佐伯市蒲江にてアカホシカメムシを採集 立川裕史, 大分市旦野原地区におけるシロヘリツチカメムシの記録 松向寺智哉, 大分市旦野原地区におけるオオツバメエダグサの記録 松向寺智哉, 大分県の蝶 (5) スジボソヤマキチョウ 玉嶋勝範, 豊後大野市三重町赤嶺で確認した蝶 (2023 年) 玉嶋勝範, 大分市高尾山にウラジロミドリシジミ生息す 安本潤一, ウラジロミドリシジミの竹田市、豊後大野市の新産地 安本潤一, 大分県大分市、由布市、豊後大野市及び竹田市のミズイロオナガシジミの記録 安本潤一, 大分市、由布市のスギタニルシジミの新産地 安本潤一, 大分市内でのアカシジミの採集・目撃記録 安本潤一, エノキ落ち葉に緑色のオオムラサキ幼虫の記録 安本潤一, 大分市、由布市、豊後大野市及び竹田市のオオムラサキ幼虫の記録 安本潤一, 大分県中部、西部、南西部の Neope 属の記録 安本潤一, 豊後大野市のウラナミシヤノメの新産地 安本潤一, ウラナミシジミ成虫 (低温期) の記録 羽田孝吉, 実家に長期滞在したクロマダラソテシジミの記録 羽田孝吉, 2023 年に大分県に飛来したアカカネ属 3 種の報告 堀田実・寺田貴臣, 大分県中津市で翅が白濁したマイコアカネを確認 堀田実, ハラボソトンボを日田市で確認 長修一・堀田実, プールのヤゴ 花宮俊策, 大分県における外来種ムネアカハラビロカマキリの記録 古閑凜太郎・玉嶋勝範, テラニシオナガミズスマシの再発見 三宅武, 大分県のミズスマシ科数種の未発表データ 三宅武, 九重町田野豊後渡して採集した昆虫 三宅武, ホンシュウセスジダルマガムシを大分県で発見 三宅武, 希種セスジダルマガムシ 19 年振りに大分県で採集 三宅武, 佐伯市番匠川でクロシオガムシを採集 三宅武, 大分県の海浜性ケシガムシ 5 種 三宅武, オオズミハネカクシを大分県臼杵市で採集 三宅武, 由布市塚原でクロサワドロムシを採集 三宅武, 大分市七瀬川でトゲナベタムシを採集 三宅武, 九州産ヒロオビナガタムシの記録 (宮崎県初記録) 竹田昌史・堤内雄二, 大分県初記録の甲虫類 (7) 堤内雄二, 大分県初記録のオオナゴミムシダマシを採集 立川裕史, 大分県でのタイワンオオテントウダマシの追加記録 赤嶺蒼・古閑凜太郎, 豊後大野市三重町の昆虫相調査結果及び大分県初記録となるクロシカシラミハエの報告 赤嶺蒼, 大分県で採集・確認した比較的珍しい昆虫 (5) 金只遼太郎, 大分県初記録のアタマセイボウモドキ 金只遼太郎・三田敏治, 羽化不全で地表を徘徊するルイスヒトホシアリバチ目を採集 三村義友, 大

分県日出町における晩秋のキアシナガハチ♀♀採集記 三村義友, 大分県日出町の自宅庭におけるアギトアリの採集記 三村義友, 大分県日出町でミドリセイボウを採集 三村義友, 大分県日出町のルイスセズジハネカクシの採集記録 三村義友, 草原の国モンゴル 酒井彰, 初めてのモンゴル蝶採集行—モンゴルは今日も雨だった— 玉嶋勝範, モンゴル, 2023 年悲喜こもごもの旅 榎木和洋, 編集後記

### Butterfly Science (日本蝶類科学学会誌)

No.30 (2024年11月) A4, 104pp. 6,000円(税込・送料別)



鱗翅類の辺面に付けられたピークマークについて 寺章夫, 北上高地におけるチャマダラセセリの衰退 武田哲, エゾシロチョウ・サハリン(樺太)島産亜種(*Aporia crataegi sachatinensis* Matsumura, 1925)のレクタタイプ(後模式)の指定 朝日純一, ベトナム北部から発見されたモDESTAコムラサキ(*Chitoria modesta* Oberthur, 1906) フウバンリエン・宮川崇・建石敏光・若林増樹, マメ科各種に対するモンキチョウの産卵と幼虫接種試験 北原曜, 2023年夏の北海道渡島半島におけるウラギンヒョウモン類2種と1系統 藤原創斗・西尾信哉・劉馬修・鈴木修一・前田俊信・朝日純一・伊藤建夫・宇佐美真, Geographical Variations of the Hungarian Glider (*Neptis rivularis*, Lepidoptera Nymphalidae): Notes on Two Morphological Types of Hungarian Glider in China Haruo Fukuda, Norihisa Minotani, Takatoshi Nakatani, Shin-ya Nishio, Shin-ichi Usami, Phylogeography of the Hungarian Glider (*Neptis rivularis*, Lepidoptera Nymphalidae): Notes on Morphological Form in China Takatoshi Nakatani, Haruo Fukuda, Norihisa Minorani, Shin-ya Nishio, Shin-ichi Usami, 【島嶼の蝶】アオスジアゲハ *Graphium sarpedon* (Linnaeus, 1758)の島嶼における地理変異について—伊豆諸島亜種 ssp. *hachijoinisulanum* (Kato, 1942)は本土亜種のシノニムではない— 有田斉・楠本優作, 日本海島嶼のサカハチチョウ(*Araschnia burejana* Bremer, 1861)—礼文島における異常な形質を示す夏型のサカハチチョウについて— 有田斉・柴田直之, 【書評】珠玉の標本箱 日本産蝶類標本写真およびデータベース(31)(終刊号)セセリチョウ科② 中村英夫, 【発掘蝶遺産】奥日光絶滅産地のコヒョウモンモドキ異常型 中村英夫, 【短報】北海道産ヒメギフチョウの高標高2例の記録 寒沢正明, ミヤマカラスアゲハとオキナワカラスアゲハの異常型4例 鈴木敏雄, ヒメウラボシシジミの成虫および幼生期の観察 山元修成, メスグロヒョウモンとウラギンヒョウモンの異常型 寒沢正明, スギタニルシジミと花をつけないトチノキのこと 白井和伸, ウスリー産ヒメギフチョウのイエローバンド型5例 朝日純一, 異常型3例 伊藤建夫, アゲハ夏型成虫の飼育による長期生存記録 嵯峨ひと美, モンキチョウがカラマツに産卵 井原道夫・北原曜, ミドリシジミ類数種の異常型と特異的な個体変異 鈴木敏雄, 北海道産オオイチモンジ♂の異常型を採集 神田正五, オオムラサキの異常型4例 鈴木敏雄

### めもてふ (三重蝶友会)

No.367 (2024.10.20 発行) B5, 10pp. 300円(税込・送料別)



スギタニルシジミの前翅斑紋消失個体を撮影(三重県) 嶋田さつき, ゴマダラチョウの越冬幼虫大きさについて(三重県) 多賀敏正, 松阪市における冬期のモンキチョウ・その2(三重県) 玉置高志, オオムラサキの越冬幼虫大きさの比較(三重県・京都府) 多賀敏正

### やどりが (日本鱗翅学会)

No.282 (2024年10月18日発行) B5, 70pp. 1,000円(税込・送料別)



クワコの幼虫齢数に対するクワ葉質の影響と亜終齢の意義 加藤義臣, コムラサキ越冬幼虫の休眠覚醒 佐々木幹夫・宮川直遠, コハモグリ類の幼虫はいかにして葉を折り曲げるか?—リーフマイナーの蛹室形成の物理— 齋藤孝明, *Pieris nesis* の諸問題収束に向けて(1) 小田康弘, ホンコンカボックの葉を食べて育ったキアゲハ幼虫の記録

西田油雄・鈴木光, 喜界島のイジユ(*Schima wallichii* subsp. *noronha*)の林に集まるマダラチョウ類の求愛行動 安川憲, 国内北限島嶼の利尻島・礼文島のミドリヒョウモンの特徴について—北海道本島, 佐渡島, 隠岐島, 対馬, 本州産との比較— 有田斉・柴田直之, 東京都市街地のアカボシゴマダラの越冬 川野雅喜, シブラルタル海峡経由のモロッコ縦断記 竹内剛, 鳥取県で得られたクロツバメシジミ 楠本優作・大谷理貴, 一短報—奈良県吉野郡十津川村のルーミスシジミ生存確認 林太郎, イシガケチョウ, 千葉県内の記録について 荒井健文, アサギマダラのお握りと指の上での吸水行動—富士山8合目における観察— 次田章・菅野縉子・平井裕一

### 誘蛾燈 (誘蛾会)

No.258 (2024年10月) B5, 68pp. 価格: 2,000円(税込・送料別)



ヒメミカツキキリガを群馬県(北軽井沢)で採集 藤井才暉, 韓国で記載された *Scythriopodes* 属の1種について 宮野昭彦, 長野県伊那市長谷黒河内(第52回みくに会)で得られた蛾類 鈴木信也・荒島弾・遠藤弘志・平坪和規・飯森政宏・笠井初志・小西岳史・川島育海・町島佳幸・宮野昭彦・野中俊文・朴鎮亨・阪本優介・四方圭一郎

白島かおり・田島尚・矢野高広・横田光邦・岸田泰則, 偶蝶と思われるノメイカ亜科3種の千葉県での記録 齊藤修・渡辺弘, 大阪府で6月に羽化したシンジュキノカワガ 長田庸平, 北海道南部のヨトウガ亜科の記録 亀田満, ニセソトモンツツガ対馬に産す 岸田泰則, ヒロハクサフジを寄主とする *Xystophora* sp. (キバガ科フサキバガ亜科)について 水谷穰, *Musotima* sp. (ツトガ科シダメイカ亜科)の北海道における採集記録 水谷穰, 2022年から2023年にかけて記録されたヤガ科ケンモンヤガ亜科の蛾類 飯森政宏・犬飼拓展・平坪和規・藤平暁・志田智義・山田悠斗・工藤良史・山谷遼・山口真毅・福菌貴史・神澤由己・神吉隆行・大西伸矢・山本理香・上倉優・曲雅慧・岡太陽, 北海道南部のキンウハ亜科の記録 亀田満, ノメイカ亜科(ツトガ科)の採集目録 南尊演, カザリバガ科)の日本未記録種 宮野昭彦・荒島弾: *Pyroderces* 属(キバガ上科, ペニヘリコケガ黒化型の採集記録 宮野昭彦・笠井初志, 久米島初記録と思われるメイガ科)ツトガ科以外の小蛾類7種の報告 富永智, ムモンフサキバガの隠ぺい種 宮野昭彦・宮野裕子, ゴマダラシャチホコを岡山県で採集 間野隆裕, シーモンアツバの奈良県の記録 間野隆裕, 本州のホソウンモンヒメハマキ 村瀬ますみ, 豊橋市の住宅地におけるシナチクノメイガの採集例 金子岳夫, オビグロスズメ長野県明科で採れる 岸田泰則, 紹介 地球の歩き方 BOOKS 旅の図鑑シリーズ 日本の虫旅(Bug on(里中正紀)編集・執筆), おしらせ 会費納入のお願い, 昆虫誌から 一No. 248

## &lt;新着グッズ&gt;

**早稲田大学生物同好会オリジナル  
Tシャツ(長袖) 2024**

価格：2,500円(税込2,750円)

※サイズ(M/L/XL)を必ずご指定下さい。

※在庫限りです。

創立70周年を誇る早稲田大学生物同好会が製作したオリジナル長袖Tシャツです。昆虫のイラストはクジャクチョウとシンジュサンです。

色：ベージュ

素材：綿100%

プリント面：前面プリントのみ(背面にはプリントなし)

**みのじ製 原寸大オオミスアオ クリップブローチ**

素材：アクリル製

大きさ：約80x100mm

価格：900円(税込990円)

裏面に付属のクリップ、または安全ピンでリュックやかばん、服、帽子などに付けられるブローチ。大きさはほぼ原寸大。オオミスアオをとまらせてお出かけしましょう！

**昆虫文献 六本脚**URL: <http://kawamo.co.jp/ropon-ashi/>EMAIL: [ropon-ashi@kawamo.co.jp](mailto:ropon-ashi@kawamo.co.jp)

〒102-0075

東京都千代田区三番町24-3 三番町MYビル3階

TEL: 03-6825-1164 FAX: 03-5213-1600

定休日: 土、日、祝日 営業時間: 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座: 記号001202 番号18588

郵便振替口座: 00120-2-18588

銀行口座: 三菱UFJ銀行 室町(ムロマチ)支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッボンアシ)

